

保護者の皆様へ

千葉市立小倉小学校  
校長 小谷 泰也

「性暴力から子どもを守る安全・安心な学校づくりに向けて」について

盛夏の候、保護者の皆様におかれましては、日頃より、本校の教育活動に、ご理解、ご協力をいただき誠に感謝申し上げます。

さて、下記のとおり、「性暴力から子どもを守る安全・安心な学校づくりに向けて」を受け、今後、学校は、安全・安心な学校づくりのために取組を進めてまいります。保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

記

### 性暴力から子どもを守る安全・安心な学校づくりに向けて

千葉市教育委員会では、子どもへの性暴力発生防止に資する方策等を教育長に提言するため、「子どもへの性暴力防止対策検討会」を設置しました。本検討会では、大学教授、弁護士、精神科医、臨床心理士及び学校長代表を構成員とし、令和2年1月から9回にわたり、性暴力を生じさせる要因の分析や、根絶に向けた有効な取組み等について議論を重ね、6月2日に検討会の座長から教育長に提言書が提出されました。

今後学校は、提言に盛り込まれた対策を着実に実施することで、性暴力から子どもを守り、安全・安心な学校づくりを目指してまいります。また、このことを明確にするため、教育長による「性暴力から子どもを守る安全・安心な学校づくり宣言」が発出され、学校の校長室前に、この宣言を記載したものを掲示しています。

なお、提言書等は、ホームページで公表しています。

[https://www.city.chiba.jp/kyoiku/kyoikusomu/kikaku/edu\\_index.html](https://www.city.chiba.jp/kyoiku/kyoikusomu/kikaku/edu_index.html)

**性暴力から子どもを守る安全・安心な学校づくり宣言**

性暴力は、被害者の心に取り返しのできない大きな傷を残すものであり、極めて悪質で許すことのできない重大な人権侵害です。

千葉市教育委員会は、子どもの権利が守られ、すべての子どもが健やかに育つことができるよう、ここに「性暴力から子どもを守る安全・安心な学校づくり」を宣言します。

教育長 磯野 和美

**1 発生を防止するために**

- (1) 校内の死角を限りなくゼロにするなど、性暴力を生みやすい環境を整えます
- (2) 「児童生徒が性暴力をわけるための存続確保」を確約し、安全確保体制を整えます
- (2) 主幹（いじめ）の安全対策など、児童生徒への性被害の発生に防ぎます

**2 発見を見逃さないために**

- (1) 教職員が性暴力に際する通報義務のための研修を実施します
- (2) 児童生徒が助けを求めるときの仕組みを整えます
- (2) 児童生徒が安心して被害を申告できるように、二次被害の防止策を実施します

**3 発見後適切に対応するために**

- (1) 「教職員が児童生徒への性暴力発生時の対応フロー」「子どもが性暴力をわける仕組み」を確約し、適切な対応に防ぎます
- (2) 被害対応マニュアル整備のための教職員研修の実施と人員の育成に防ぎます

千葉市教育委員会

《小倉小学校の取組》

### 性暴力を生まない環境の整備を進めています

毎年4月に管理職が校内死角点検を実施し教育委員会に報告しています。また、点検後、校内の死角（入りやすく、見えにくい場所）を職員に周知し、学校内での空き教室等の管理についてのルールを徹底を図っています。

#### ○「死角」をゼロに近づけるための対策の徹底

- ・空き教室は施錠をする。
- ・鍵の管理を管理職等において一元管理する。
- ・廊下から教室が見えるようにする、ドアを隠す掲示物は貼らない

(例1) 校内死角点検



屋上への階段に規制線を張ったり、立ち入り禁止の看板を立てたりし、入りにくい状況を作っています。



屋上への階段の空きスペースを整理整頓し、死角のない見通しの良い状況を作っています。

(例2) 昇降口の管理



昇降口は児童生徒が登校後、扉を確実に閉め、不審者が入りにくい状況を作っています。

(例3) 鍵の管理の一元化

物理的死角をゼロにするために、空き教室等の施錠を行っています。  
また、鍵の管理を管理職(教頭)が一元管理し、鍵の使用者、時間、場所等が特定できる形にしています。

○複数の職員による定期的な見回りを行っています

- ・管理職が授業時間中に各教室を見回ります。  
その際に、各担任が居るべき場所に所在するか、特定の児童生徒が担任と行方不明となっていないか確認しています。
- ・死角となっているフロアや空き教室等の見回りを実施します。その際は、廊下等外からの目視ではなく、実際に中に入り状況を確認しています。

